

こよみ



コールセンターからの、小さなよみもの



2021年
6月

2021年6月30日

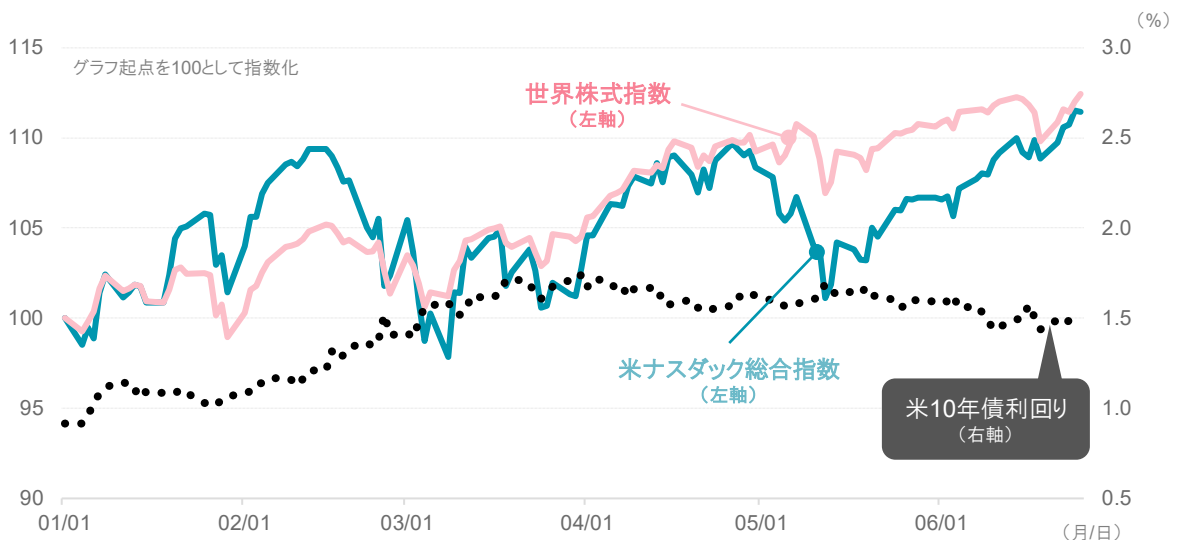
Vol
149

ニュースやメディアの論調に振り回されないために、 持っておくべき“2つの視点”をご紹介します。

連日報道されるニュースに、マーケットは大きく振り回されています。6月を振り返ってみても、米FRB(連邦準備制度理事会)のFOMC(連邦公開市場委員会)の内容や地区連銀総裁の発言などを嫌気し急落したかと思いきや、FRB総裁の議会証言を好感し最高値を更新*するなど、市場の反応は短期間でコロコロと変わっています。そのためか、コールセンターにも「売った方がいいか」「やっぱり買いではないか」など、昨日と今日でまるで正反対のお問い合わせをいただくことも少なくありません。*資料作成日時点

私たち日興アセットは、「**THINK BIG**—大きく考え、どっしり構えよう」というメッセージを発信し続けてきました。短期目線のプロの投資家とは違い、長期の資産形成・資産運用に臨む私たちだからこそ、日々のニュースに一喜一憂しすぎず、腰を据えて市場に居続けるんだという視点を持つべきです。

■米10年債利回りと米ナスダック総合指数、世界株式指数*の推移 (2021年1月1日～2021年6月25日、日次)



*世界株式指数: MSCIワールド指数

※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成 ※上記は過去のものおよび予想であり、将来を約束するものではありません。

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



こよみ

コールセンターからの、小さなよみもの



2021年
6月

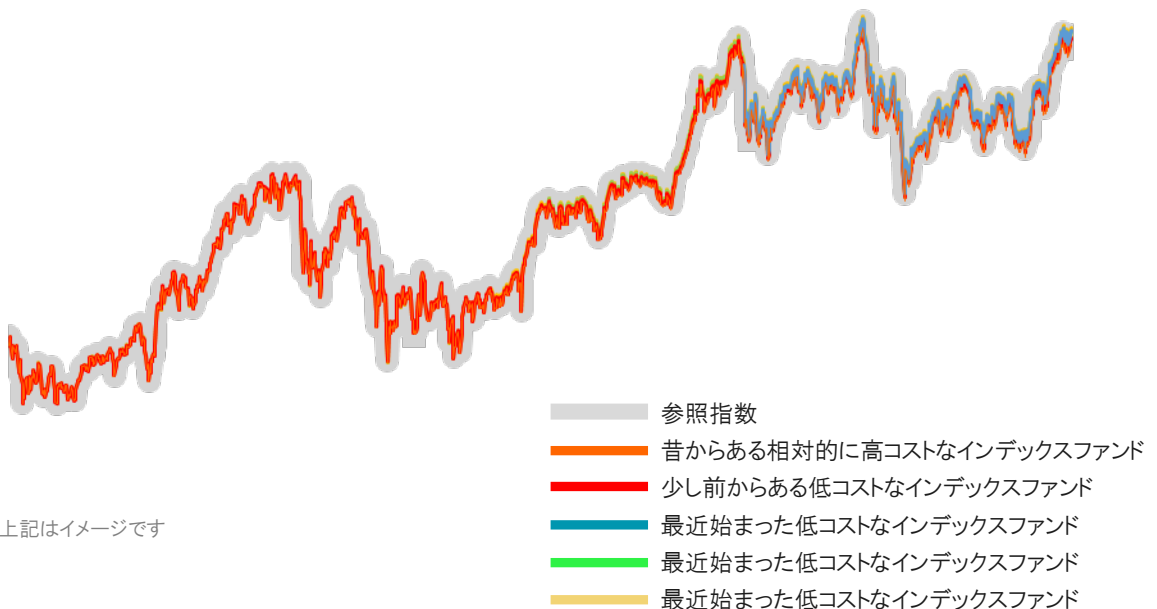
「インデックスファンドこそが最善」という声も聞こえてきますが…

つい気にしてしまうのは、何も日々のニュースだけではありません。

一部のネット記事等では、ノーロード(販売手数料無料)で信託報酬が低いファンド以外は“悪”で、インデックスファンドこそが最善という意見が声高に主張されているようです。そのためか、「とにかくコストの低いファンドを教えて」「●●ファンドはコストが高すぎる」といったお問い合わせも増えています。

もちろん、投資全般において「コストが低いこと」は善です。しかし、コストが低いことだけでインデックスファンドを選ぶという「選択の順番」には強い違和感を覚えます。そもそもインデックスファンドとは、指数算出会社が公表するある特定の指数に連動するよう運用されています。つまり、どれだけ信託報酬が低くても、リターンはその指数から大きく乖離することはありません。良い時も悪い時も、指数と同じような値動きにしかならないのが「インデックスファンド」なのです。

■インデックスファンドのイメージ



※上記はイメージです

こよみ



コールセンターからの、小さなよみもの



2021年
6月

「コストよりもリターンが先」という視点

私たち日興アセットがみなさまにお持ちいただきたいのは、「コストよりもリターンが先」だという、ある意味で当たり前とも言える視点です。下のグラフは、ロボティクス関連企業に絞り、毎月3万円ずつ積立を行なった場合のシミュレーションです。インデックスファンドの対象指数となることの多い「世界株式指数」と比較し、現在の評価額で2倍近い投資成果*となっているという事実は、「コストよりもリターンが先」という視点でファンド選びをすることの重要性を気づかせてくれます。*2021年5月末時点

日々のニュースやメディアの論調に、全く影響を受けないというのは無理な話です。だからこそ、「THINK BIG」、「コストよりもリターンが先」という2つの視点を忘れず、資産形成に臨んでいただきたいと、切に願っています。

■ロボティクス関連指数での投信積立シミュレーション（期間：2004年1月末～2021年5月末、月末値）



ロボティクス関連株式指数(ROBO STOXX指数)と世界株式指数(MSCI World、ネット・円ベース)に積立を行なったシミュレーション
※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成 ※データは過去のものであり、将来を約束するものではありません。



nikko am

コールセンター

0120-25-1404

営業時間 平日 9:00~17:00